

平成 2 5 年

高 松 市 教 育 委 員 会 7 月 定 例 会

会 議 録 (抄 本)

7 月 2 5 日 (木) 開 会

7 月 2 5 日 (木) 閉 会

出席委員			
委員長	神内 仁		
委員	児玉 令江子		
	木場 巳男		
	藤本 英子		
教育長	松井 等		
欠席委員			
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	伊佐良士郎		
学校教育課長	森本順二		
少年育成センター所長	武智直		
高松第一高等学校教頭	三好武仁		
こども園運営課長補佐	佐々木利子		
総務課長補佐	諏訪真史		
総務課総務係長	田中正徳		
会議録署名委員	藤本英子		
事務局担当書記	出上達也		

【特記事項】 傍聴人なし

議 事 日 程（7月定例会）

日程第1 6月定例会会議録承認について

日程第2 報告事項

1 学校・幼稚園訪問について

2 高松市少年育成センター運営協議会委員の委嘱について

日程第3 議案第27号 平成26年度使用高松第一高等学校教科用図書採択について

【平成25年7月25日（木） 議 事 内 容】

午前9時30分 開会

委員長が、会議録の署名委員に藤本委員を指名。

日程第1 6月定例会会議録承認について

委員長が、6月定例会会議録承認について各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第2 報告事項

報告事項1 「学校・幼稚園訪問について」

学校教育課長およびこども園運営課長補佐から、学校・幼稚園訪問について報告。

<質疑>

- 委 員 幼稚園で砂場の砂が不足していると聞きました。
- 委 員 長 食物アレルギーの関連で新聞報道がありましたが、アドレナリン自己注射薬の使用方法について、マニュアルがホームページにも掲載されているようですので閲覧したら良いと思います。実際に使ったことがないと思いますので、講習を受けるのも良いと思います。
- 委 員 特別な支援を要する子どもに関連する問題が深刻化してきているように感じます。特に保護者との関係が苦勞しているようです。幼稚園の段階での的確な対応ができていれば、小学校での苦勞が軽減されるのではないかと思いますし、小学校ではハートアドバイザー等の支援に助けられているとの声も耳にしますので、教育委員会としても支援を継続・拡充していく必要があるのではないかと、今年は特に感じました。障害だけでなく食物アレルギーを持つ子どもへの対応もありますので、多様化する課題への対応を教育委員会として考える必要があると思います。
- 委 員 障害があることを認められない保護者が多いと思います。親ではなく、祖

父母が認められない場合もあるようです。

- 委員長 家族の思いと学校が見るのとで差があると思います。養護学校では生徒数が小学部から中学部で倍に、中学部から高等部でまた増えるそうです。感情として、幼稚園の段階で障害を持っているということを認めるのは難しいと思います。
- 学校教育課長 将来のことを真剣に考えて受け入れられる保護者もいますし、周囲の目を気にする人や成長過程なのでこんなものだという人もいます。指導する立場としては伝えなければならないと考えて思いを伝えても、逆に指導ができていないと言われることもありますし、家庭と学校で連携を図りたいと思ってもうまくいかないこともあります。担任としては、他の子どもにはあまり見せたくないという意識もありますが、周りの子どもとの関わりを見守ることも必要で、現場では非常に苦慮している課題です。
- 委員 そのような課題の仲介をスクールカウンセラーなどが担っているのだと思います。そういった専門家との連携をうまく取ってほしいと思いますし、教員のコミュニケーション能力を養うことも必要だと思います。
- 学校教育課長 学校に専門機関の職員に来てもらい、助言をいただいたりもしています。
- 教育長 就学前などの早い時期に保護者と専門機関との連携がうまく取れれば、良い方向に展開していくこともあります。逆に対応が遅いと中学校ぐらいで手の施しようがなくなるのですが、そこがなかなか思うようにいかない場合がある訳です。
- 委員長 早期の対応ができていないと二次的な問題も発生します。
- 委員 そういう意味でも幼稚園での教育は大事で、幼稚園の教員の資質向上は重要だと思います。
- 教育長 子どもの体が小さいうちはなんとかなるから教師の指導もどうにかやっつけていけますが、体が大きくなると教師も手が付けられなくなり、父親の言うこともきかなくなります。適切な時期に保護者啓発を行うことが重要だと思います。
- 委員 幼稚園は教育現場であるという認識がなく、単に子どもを預かってもらっているだけだと思っている保護者もいるのではないかと感じています。「幼稚園」という名前を変更するなど保護者への啓発をすることも大事だと思います。
- こども園運営課長補佐 担任は学級だより、園長は園通信を発行していて、幼稚園での教育的意義を伝える努力はしています。理解度・認知度は各家庭で様々だとは思

いますが、参観日で幼稚園での活動を紹介したりもしていますし、保護者への情報発信の重要性はどの園も認識しています。

- 委員 幼稚園訪問に行くと保護者の姿も目にしますが、服装などに唖然とすることもあります。
- 教育長 各種会合に出席してくれない保護者への啓発が課題になっています。

報告事項2 「高松市少年育成センター運営協議会委員の委嘱について」

少年育成センター所長から、委員の退任に伴い、委員を委嘱したことを説明。

<質疑>

(発言する者なし)

委員長が、日程第3 議案第27号について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項の規定により、会議は公開しないことを各委員に諮り、非公開とすることに決する。

日程第3 議案第27号

議案第27号 「平成26年度使用高松第一高等学校教科用図書の採択について」

<非公開審議，内容不記載>

午前10時43分 閉会

議決事項

「平成26年度使用高松第一高等学校教科用図書採択について」